

## 平成28年度3学期始業式（平成29年1月10日）

新しい年にふさわしい晴天の中、3学年が体育館に一堂に集まり、始業式を行いました。引き続き、部活動や芸術選択者への表彰の伝達を行いました。

### 3学期校長式辞

あけましておめでとうございます。

皆さんは、平成29年の新年を健やかに有意義にすごしたことと思います。

さて、以前の職場にいるときに、オリンピック女子マラソン2大会連続でメダルを獲得した有森裕子さんと食事をご一緒させていただいたことがありました。話されている時も、相手と視線をあわせて落ち着いて穏やかに、しかも心をこめて話されていたという記憶があります。世界のトップであらそった「自信」が裏付けされていたのだと思います。

有森さんといえば、20年前のアトランタ五輪のゴール後のインタビューで「自分で自分をほめたい」と涙ながらに答えたことが有名ですが、高校や大学時代は控えの選手で、社会人になってから実力を発揮した彼女のもう一つの名言を紹介したいと思います。「出来るときに、出来ることを、出来る範囲で、出来るだけやる」努力の先には、素晴らしい世界が広がっていると思います。

2学期には、ほぼすべてのクラスに授業見学に行きました。中には、授業の準備を怠っていたり、50分間の授業が集中できていない生徒もいました。高校生は、部活動や生徒会活動なども大切な活動ですが、最も大切なものは日頃の授業です。授業の準備をすること、復習をすること、受験勉強をすること、すべての学習の中心になるものが授業です。授業を大切にしてください。

3学期は、3年生にとっては3年間を締めくくる学期、2年生は2年間を締めくくり3年生に進級する学期、1年生は、1年間を締めくくり2年生に進級する大切な学期です。特に、3年生はこれからセンター入試、一般入試、卒業式を控えています。

「最後まで頑張る清水谷生」として、この3学期に何をすべきかを今一度良く考えて、計画して実行するようにしてください。